

学校の実施に対する学校評議員からの意見や感想

- ・メールでの連絡、アンケートや出欠などのフォームでの回答は便利だと思う。紙面とデジタルをうまく使えると良い。
- ・子どもたちが楽しそうに活動していた。良いものは残して、時代に合わせて新しいものを取り入れながら取り組んでいると思う。ICTの活用などコロナ禍を経て新しい方法が見えてきた。
- ・鹿沼分校は高等部がないので、高等部を見学して勉強になった。鹿沼分校でも高等部卒業後の話を聞く機会があると良いと思った。
- ・学校評価は全般的にA評価、B評価が多かったが、C評価、D評価にも着目して、結果を次年度に反映させていくことが必要。
- ・社会福祉法人は送迎時の迂回ルートや食料の準備など、自然災害発生時に予想されることについて、自然災害発生時にどのように対応するかの業務継続計画を立てている。行動計画など目安になるものがあればみんなが安心できると思う。
- ・通知は学校から届くが、目で見える資料だけでなく口頭で伝えた方が学校の実施は伝わりやすいと思う。保護者が学校に来た際に、教員から伝えられると理解も深まるのではないかなと思う。教員の努力が少しでも保護者に伝わると良いと思う。